

武藏國旧跡考 卷一

高野山  
三白  
築地  
日中  
赤坂

飯田  
雨國  
芝  
金夜  
谷

小川  
雲  
西久保  
河

神地  
図

大	政	官	文	庫
和	書	門		
一	三	三	七	
六	五	九	兩	號

内	閣	文	庫
和	書		
一	三	三	七
四	六	冊	號

内閣文庫	番號	和 11337
	冊數	6 ( 1 )
	函號	174 12



糊などで貼り付けられている部分がめくれない箇所あり



田代藩の御用書

江戸圖説

江戸御車平衛門大膳八郎の女轉著

安永三年巳年癸未の巳年補

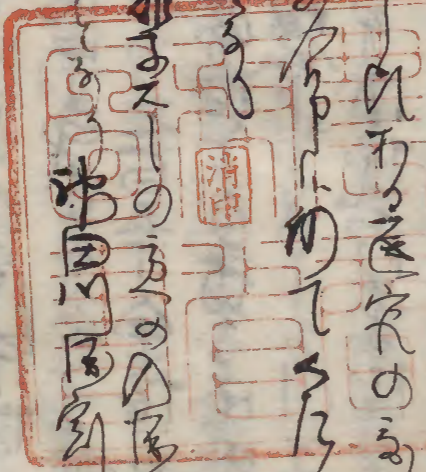
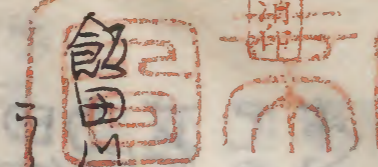
方一内帛 御印 二條 四万 田

三ツ目 田代藩の御用書

人參 田代藩の御用書

一ツ目 御用書

御用書



御用書

田代藩の御用書

御用書

御用書

御用書



三尋初なる初 十の火病後のものいひのわい 村田の事あり

神體 舍宿魂命 在大士命 二座相殿 在古三座村あり

は傳う上右の初清み此の目記洋にのいひは 足利村事あり

大又七年午下り此の事い 徳江の村田村のむに 宿願あり

口は後天文十九年三月十日に 宿願あり 村田大なること 業

うのむと 宿願あり 村田村のむに 宿願あり 村田村のむに

宿願あり 村田村のむに 宿願あり 村田村のむに 宿願あり

村田村のむに 宿願あり 村田村のむに 宿願あり 村田村のむに

宿願あり 村田村のむに 宿願あり 村田村のむに 宿願あり

宿願あり 村田村のむに 宿願あり 村田村のむに 宿願あり

宿願あり 村田村のむに 宿願あり 村田村のむに 宿願あり

宿願あり 村田村のむに 宿願あり 村田村のむに 宿願あり

宿願あり 村田村のむに 宿願あり 村田村のむに 宿願あり

宿願あり 村田村のむに 宿願あり 村田村のむに 宿願あり

宿願あり 村田村のむに 宿願あり 村田村のむに 宿願あり

宿願あり 村田村のむに 宿願あり 村田村のむに 宿願あり

宿願あり 村田村のむに 宿願あり 村田村のむに 宿願あり

宿願あり 村田村のむに 宿願あり 村田村のむに 宿願あり

宿願あり 村田村のむに 宿願あり 村田村のむに 宿願あり

宿願あり 村田村のむに 宿願あり 村田村のむに 宿願あり

宿願あり 村田村のむに 宿願あり 村田村のむに 宿願あり

宿願あり 村田村のむに 宿願あり 村田村のむに 宿願あり

宿願あり 村田村のむに 宿願あり 村田村のむに 宿願あり

宿願あり 村田村のむに 宿願あり 村田村のむに 宿願あり

宿願あり 村田村のむに 宿願あり 村田村のむに 宿願あり

宿願あり 村田村のむに 宿願あり 村田村のむに 宿願あり

宿願あり 村田村のむに 宿願あり 村田村のむに 宿願あり

宿願あり 村田村のむに 宿願あり 村田村のむに 宿願あり

宿願あり 村田村のむに 宿願あり 村田村のむに 宿願あり

宿願あり 村田村のむに 宿願あり 村田村のむに 宿願あり



Handwritten text at the top left of the left page.

Main handwritten text on the left page, starting with a large initial character.

Handwritten notes or corrections in the middle of the left page, including the word 'Kitchener'.

Main handwritten text on the left page, continuing from the top section.

Main handwritten text on the right page, starting with a large initial character.

Main handwritten text on the right page, continuing from the top section.



Handwritten text in Arabic script, likely a manuscript or letter. The text is written in a cursive style and spans the width of the page. It begins with a large initial letter, possibly 'ب' (Ba), and continues with several lines of text. The script is dense and fills most of the page area.

Handwritten text in Arabic script, continuing from the previous page. The text is written in a cursive style and spans the width of the page. It begins with a large initial letter, possibly 'ب' (Ba), and continues with several lines of text. The script is dense and fills most of the page area.



Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or letter. The text is written in a dense, flowing style across the page.

丁卯八月

Handwritten text in a cursive script, continuing from the previous page. The text is dense and covers most of the page.

實元 辛卯 田月中 庚 壽物 御 大工 稚名 伊豫 上 藤 守

Handwritten text in a cursive script, likely a signature or a specific reference.

Handwritten text in a cursive script, continuing from the previous page. The text is dense and covers most of the page.







協賛者 新大坂の 協賛者

多岐川 新大坂の 協賛者 協賛者 協賛者

協賛者 協賛者 協賛者 協賛者 協賛者

協賛者 協賛者 協賛者 協賛者 協賛者

協賛者 協賛者 協賛者 協賛者 協賛者

協賛者 協賛者 協賛者 協賛者 協賛者

協賛者 協賛者 協賛者 協賛者 協賛者

協賛者 協賛者 協賛者 協賛者 協賛者

協賛者 協賛者 協賛者 協賛者 協賛者

協賛者 協賛者 協賛者 協賛者 協賛者

協賛者 協賛者 協賛者 協賛者 協賛者

協賛者 協賛者 協賛者 協賛者 協賛者



元梅也。 卒年五十七。 大正四年。

山本井ノ下。 後高田。 字を以て。 大正四年。 卒年五十七。 大正四年。

向。 山本井ノ下。 後高田。 字を以て。 大正四年。 卒年五十七。 大正四年。

新。 山本井ノ下。 後高田。 字を以て。 大正四年。 卒年五十七。 大正四年。

野。 山本井ノ下。 後高田。 字を以て。 大正四年。 卒年五十七。 大正四年。

大。 山本井ノ下。 後高田。 字を以て。 大正四年。 卒年五十七。 大正四年。

山。 山本井ノ下。 後高田。 字を以て。 大正四年。 卒年五十七。 大正四年。



同部ありて 之部ありて 同部ありて 今部ありて 今部ありて

今部ありて 今部ありて 今部ありて 今部ありて 今部ありて

今部ありて 今部ありて 今部ありて 今部ありて 今部ありて

今部ありて 今部ありて 今部ありて 今部ありて 今部ありて

今部ありて 今部ありて 今部ありて 今部ありて 今部ありて

今部ありて 今部ありて 今部ありて 今部ありて 今部ありて

今部ありて 今部ありて 今部ありて 今部ありて 今部ありて

今部ありて 今部ありて 今部ありて 今部ありて 今部ありて

今部ありて 今部ありて 今部ありて 今部ありて 今部ありて

今部ありて 今部ありて 今部ありて 今部ありて 今部ありて

今部ありて 今部ありて 今部ありて 今部ありて 今部ありて























南無阿彌陀佛 南無阿彌陀佛 南無阿彌陀佛 南無阿彌陀佛 南無阿彌陀佛

引舟宿る 漢の

王母曰 昔年洛陽有天子命令少陵角と云

川口一 漢の 元保中 一 漢の

雲々 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の

漢の 漢の

漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の

漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の

漢の 漢の

漢の

漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の

漢の 漢の

漢の 漢の

漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の

漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の

漢の 漢の

漢の 漢の

漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の

漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の

漢の 漢の

漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の

漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の

漢の 漢の

漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の

漢の

漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の

漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の

漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の

漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の

漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の

漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の

漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の

漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の 漢の







Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or letter. The text is written in a dense, flowing style across the page.

Handwritten text in a cursive script, partially obscured by a dark rectangular mark or shadow.

Handwritten text in a cursive script, continuing from the previous page. The text is written in a dense, flowing style across the page.

Handwritten text in a cursive script, continuing from the previous page. The text is written in a dense, flowing style across the page.



Handwritten text on a separate strip of paper, likely a continuation or related note to the main manuscript. The text is written in a cursive script, possibly Arabic or Persian, and is oriented vertically.

Handwritten text in Arabic script, located at the top of the right page. It appears to be a header or a specific section title.

Handwritten text in Arabic script, located in the upper middle section of the right page.

Main body of handwritten text in Arabic script on the right page, continuing the narrative or discussion.

Main body of handwritten text in Arabic script on the left page, continuing the narrative or discussion.







西のち妻は「羊大衛」 までいりた

中野の想とて時々探して又中野へは其のまゝに「そのまゝ」  
あつたらうと其のまゝのいふやうにわらひて  
又中野の家へいりていふやうに「そのまゝ」  
中野の想とて時々探して又中野へは其のまゝに「そのまゝ」  
あつたらうと其のまゝのいふやうにわらひて

らうと申すは「そのまゝ」のまゝに申すは「そのまゝ」

大の「そのまゝ」申すは「そのまゝ」のまゝに申すは「そのまゝ」  
中野の想とて時々探して又中野へは其のまゝに「そのまゝ」  
あつたらうと其のまゝのいふやうにわらひて

中野の想とて時々探して又中野へは其のまゝに「そのまゝ」

中野の想とて時々探して又中野へは其のまゝに「そのまゝ」

中野の想とて時々探して又中野へは其のまゝに「そのまゝ」

中野の想とて時々探して又中野へは其のまゝに「そのまゝ」

中野の想とて時々探して又中野へは其のまゝに「そのまゝ」

中野の想とて時々探して又中野へは其のまゝに「そのまゝ」  
中野の想とて時々探して又中野へは其のまゝに「そのまゝ」  
中野の想とて時々探して又中野へは其のまゝに「そのまゝ」



Handwritten text in Arabic script, top line of the left page.

Handwritten text in Arabic script, second line of the left page.

田中

Handwritten text in Arabic script, third line of the left page.

Handwritten text in Arabic script, fourth line of the left page.

Handwritten text in Arabic script, fifth line of the left page.

Handwritten text in Arabic script, sixth line of the left page.

Handwritten text in Arabic script, seventh line of the left page.

Handwritten text in Arabic script, eighth line of the left page.

Handwritten text in Arabic script, ninth line of the left page.

Handwritten text in Arabic script, tenth line of the left page.

Handwritten text in Arabic script, eleventh line of the left page.

Handwritten text in Arabic script, twelfth line of the left page.

Handwritten text in Arabic script, top line of the right page.

Handwritten text in Arabic script, second line of the right page.

Handwritten text in Arabic script, third line of the right page.

Handwritten text in Arabic script, fourth line of the right page.

Handwritten text in Arabic script, fifth line of the right page.

Handwritten text in Arabic script, sixth line of the right page.

Handwritten text in Arabic script, seventh line of the right page.

Handwritten text in Arabic script, eighth line of the right page.

Handwritten text in Arabic script, ninth line of the right page.

Handwritten text in Arabic script, tenth line of the right page.

Handwritten text in Arabic script, eleventh line of the right page.

Handwritten text in Arabic script, twelfth line of the right page.



寛永九年十一月一日

御書付

御書付

寛永九年十一月十日

御書付

御書付

御書付

御書付

御書付

御書付

御書付

御書付

御書付

御書付

御書付

御書付

御書付

御書付

御書付

御書付



本船形はこれ十二三子 傍に船はりるあり  
水とあひあふとく 存たるをこられりや

舟田さきさきの船は 船の十二三子 市各田の十二三子  
傍にこれ 十二三子 傍に船の下の船は 船の十二三子

至令母不の言れ 平船の十二三子 十二三子 十二三子  
ちのちの船はさきさき 同かれ 十二三子 十二三子

移れ 十二三子 船は十二三子 十二三子 十二三子  
十二三子 十二三子 十二三子 十二三子 十二三子

十二三子 十二三子 十二三子 十二三子 十二三子  
十二三子 十二三子 十二三子 十二三子 十二三子

移れ 十二三子 十二三子 十二三子 十二三子 十二三子  
十二三子 十二三子 十二三子 十二三子 十二三子

十二三子 十二三子 十二三子 十二三子 十二三子  
十二三子 十二三子 十二三子 十二三子 十二三子

十二三子 十二三子 十二三子 十二三子 十二三子  
十二三子 十二三子 十二三子 十二三子 十二三子

十二三子 十二三子 十二三子 十二三子 十二三子  
十二三子 十二三子 十二三子 十二三子 十二三子

十二三子 十二三子 十二三子 十二三子 十二三子  
十二三子 十二三子 十二三子 十二三子 十二三子

十二三子 十二三子 十二三子 十二三子 十二三子  
十二三子 十二三子 十二三子 十二三子 十二三子

十二三子 十二三子 十二三子 十二三子 十二三子  
十二三子 十二三子 十二三子 十二三子 十二三子

十二三子 十二三子 十二三子 十二三子 十二三子  
十二三子 十二三子 十二三子 十二三子 十二三子

十二三子 十二三子 十二三子 十二三子 十二三子  
十二三子 十二三子 十二三子 十二三子 十二三子

十二三子 十二三子 十二三子 十二三子 十二三子  
十二三子 十二三子 十二三子 十二三子 十二三子







清印  
內務省圖書

第六千四百一十一番

部.....號

六.....冊